

日 時 平成28年12月3日（土）19:00～20:50

場 所 志津南市民センター多目的室

出席者（会長）中原 （副会長）大上、高岡、舟木

（町内会長）今井、金馬、小川、黒田、山中、横山、川瀬、白石、山元（代理）、桑原

（グループ代表）鈴木、斎藤、仮家（代理） （事務局）妹尾、淵側

（市民センター）一浦 （欠席）秋本、川瀬

<敬称略>

1. 民生委員児童委員、主任児童委員および担当区域の紹介

12月1日より新しく委嘱された4名の方と担当区域は次の通り。

- ・松井眞美さん、追分南町内会
- ・廣瀬ミヅ生さん、追分南町内会
- ・横江義子さん、かがやきの丘町内会
- ・廣嶋耕一さん、若草7・8丁目町内会、

その他の9名の方は再任。会長は留任で垣根さん、副会長も留任で中西さん。

2. 各種団体のヒアリング

第3回として、社会福祉協議会、健康推進員連絡協議会、体育振興委員会について実施。内容については「第3回ヒアリング実施記録」を参照のこと。

3. 報告・連絡事項

(1) 会長から

①地域公共交通に関するワークショップについて

10月30日に第1回目のワークショップが開かれて、18名の参加があった。第2回目のワークショップが12月18日(日)10時から12時までの予定で行われる。理事会メンバーおよび交通防犯委員で参加できる方には参加していただきたい。また、チラシを町内会で回覧していただき、興味ある方にも参加してもらいたい。

②総合計画第3期基本計画に関するタウンミーティングについて

草津市では第5次総合計画第3期基本計画の策定にあたって、タウンミーティングを開催することになっている。第1回が12月17日(土)人権センターで、第2回が12月18日(日)市役所で、第3回が12月22日(木)市民交流プラザで行われる。興味のある方は参加いただきたい。

③消防団年末夜警激励への参加について

各町内会長には参加要請の案内があったが、この理事会で日程調整をしたい。

12月27日(火) 中原、今井、小川  
28日(水) 黒田、山中、桑原  
29日(木) 金馬、白石、  
30日(金) 大上、横山、高岡

本日欠席の町内会長については後日連絡をとって調整する。

④草津市消防出初式（1月8日）への参加について

各町内会長には案内があり、自主防災会として参加の回答をされたところもある。参加の回答をしていないところも、再度検討してみてはどうか。

⑤年度移行スケジュールについて

各町内会等は、1月末までに新役員候補者の選定をし、まち協の総会が4月23日なので4月22日までに総会を開催していただきたい。

各団体については、来年度の活動計画と予算の申請を2月末までに提出していただく。それを基に予算調整会議を、今年度の正副会長と来年度の正副会長予定者の8名で3月18日までに実施する。

理事会は、第8回が1月7日、第9回が2月4日で、このときに次年度の会長候補者と監事候補者を最終選定するが、今年度の理事会のメンバーから来年度の会長と監事2名を選定することになる。監事は現役の方でもやっていただけたらと思うが、会長については、草津市まちづくり協議会連合会の会議や、委嘱を受けた草津市の委員会・審議会等の会議が平日の日中に開催されるので、現役をリタイアして平日に時間がとれる方となる。2月4日までに該当者と協議したい。

第10回が3月4日に、第11回が3月25日で、このときは新旧合同の理事会となり、総会に付議する議案について審議する。

会計監査については、上半期の分を10月に実施しており、2月末までの分を3月に入ってから実施し、残り1か月分を4月8日までに実施する。

グループ代表およびまち協副会長の候補者選定を2月末までにしていただき、4月23日に開催する総会の議案書は4月13日には全戸配布し、代議員には総会の案内を配付する。

(2) 各町内会・各グループ・事務局から

①暮らし安心G（環境美化委員会）

明日、本年度最後の一斉清掃がある。枯れ葉集めが主になるが、ブロアーを使う場合は、小石等が飛散するので、通行中の自動車等を損傷させないように防御ネットを使用していただきたい。

また、各町内会長に市から桜等の苗木の希望についての案内が届いていると思うが、もしあれば、まとめて申請したいと思う。2月中旬頃に配付があるが、苗木によっては大きいものもあるので、市の軽トラを借用する予定。2月に植えて、その年の夏の水やりが大変になるが、その辺りも踏まえて申し込んでいただきたい。

以上

日 時 平成28年12月3日（土）19:10～20:30

場 所 志津南市民センター多目的室

出席者（会長）中原 （副会長）大上、高岡、舟木

（町内会長）今井、金馬、小川、黒田、山中、横山、白石、山元（代理）、桑原

（グループ代表）鈴木、斎藤、仮家（代理） （事務局）妹尾、澁側

（市民センター）一浦 （欠席）秋本、川瀬

<敬称略>

#### 1. 社会福祉協議会（小早川理事、垣根理事）

1つ目。社協ふれあい便りを平成23年より全戸配布して情報を発信していたが、丸5年経ち、今までボランティアの方に頼んでいたが、ボランティアの方が出来なくなり、また情報も行き渡るようになりふれあい便りとしての活動はこの辺りでよいのではと、福祉部会で決まった。来年1月発行のふれあい便りが最終となる。その後については、今後検討する。

2つ目。安心のバトン。65歳になれば安心のバトンを各戸に配布している。2014年から始まり、495戸、2015年が159戸、2016年が71戸、来年度はもっと少なくなると思うが配布している。冷蔵庫に入れたという届けを社協に出してもらうことになっているが、まだ35～36%しか出してもらっていない。この事業は、民児協も一緒にさせてもらっている。

3つ目。市社協会費。志津南学区には約2200戸近くの所帯があるが、町内会に加入しているのは1868戸。その分について、市社協に会費を払っている。社協という考え方からすると、町内会に入っているか入っていないかには関係なく、全体を活動対象とするため、全戸分の会費を出すように言われており、市社協と話し合っている途中。今のところは、1868戸分だけを会費として支払っている。

4つ目。敬老会。今年は初めて小学校を借りて学区全体で実施した。案内は678名に出し、参加者数は193名。対象者の中で30名ほどは、かえでと菖蒲の郷に入所されている方を含んでおり、実際には30名ほどを引いた数となる。出席率は約30%。経費については、一括でやるので高くなるので、まち協にお願いし、予備を頂いている。4,555円の赤字となった。終わった後に、対象者全員にアンケート用紙を配り、集計をしている。358名から回答があった。良かった、悪かった、まだ敬老会の対象だとは思っていないなどの声があった。今後も一括でやるか、去年のように3分割でやるか、町内会のようなもっと小さな単位でやるかなども、社会福祉部会で検討したい。

5つ目。地域支えあい送迎支援。まち協が車を借りて、社会福祉協議会が実施している形をとっている。利用者からはガソリン代しかもらっていないので赤字となっている。送迎の運転手は13名いるが、全員が70歳以上である。上限を例えば75歳にしたり、80歳を超えたら難しいだろうという話で現在検討している。予算は6万円で、現在ガソリン代だけを精算して残金が45,473円となっている（平成28年10月31日現在）。今月7日に市社協で安全運転講習会がある。

6つ目。事務局運営費。12月1日現在で、5万円の予算で23,875円残っているが、これからまだインク代などの支出がある。

7つ目。地域福祉セミナー。予算2万円で、来年1月21日に、福祉委員、社会福祉委員、民生委員児童委員を含めて実施する。

7つ目。福祉コーンの更新・拡大。「志津南福祉委員」と書かれた青いコーンは、若草には行き渡っているが、今後、追分南、かがやきの丘も含めて、20個ぐらいいは配る予定でいる。

8つ目。福祉活動の研修。毎年2月に福祉委員、民生委員児童委員、ボランティア泉のメンバーでよその社会福祉協議会に、どういう事をやっているか、どういう効果があるか、などを勉強しに行っている。来年の2月に行く予定である。例年、約30名の参加者である。

9つ目。ボランティア保険。3月に、参加人数が73名の予定をしているが、これからも増減があるかもしれない。今年は、垣根剪定ボランティアで熱中症が1名、指の怪我が1名、花ボランティアで足の骨折が1名いた。これらについては、市社協を通じて保険の手続きをした。

【中原】敬老会のアンケート結果についてはどうだったのか。

【小早川】参加率が約30%ちょっとだが、アンケートの回答率が63%ぐらいいあった。アンケートを見ると、満足したという回答は、参加者からは大半頂いている。記念品として金券500円分を参加不参加問わず配布したが、皆さんに喜んでいただけたと思う。送迎バスはありがたいが、経費から考えると要らないのではという回答が多かった。追分南の方だと距離があるので、お年を召した方なので、もし一括でやるのであれば考えていかないといけないと思う。今年はバス2台をチャータ

ーして送り迎えをした。実際の開催時間は今年の形で良い、飲み物についてもOK、アトラクションは桂三風さんの落語も良かったが、ギター演奏はもう少し長くしたらいいという意見も多かった。参加した方で一番多いのは、80～84歳。70～74歳は不参加がかなり多かった。その方々に訊くと、私はまだ敬老会の対象だとは思っていないということだった。今後の課題としては、75歳以上にあげるなどがあるが、これは市との兼ね合いもあるのでこれからも話し合いをしたい。

- 【中原】地域支え合い送迎支援について。ガソリン代だけが計上されているが、行先によってガソリン代をもらっていると思うが、その収入金額が書かれていない。最終報告書までには書いてほしい。
- 【小川】三丁目の役員会で出たが、アンケートの配布が、直接班長にいった。役員会を通じて社会福祉委員が配ってくださいという形ではなく、班長さんからは、何か不審な感じがした。社会福祉委員も何も知らされていなかった。回覧物は必ず会長を通じてというルートが出来ているので、班長はいつものルートじゃないということ戸惑った。
- また、去年班長をやっている、その時の社会福祉委員の方から、いつも補助要員、応援要員のようで、専門部のしっかりした仕事をしていないという声があった。今年もそういうのが少しあった。社会福祉協議会自体が非常に幅広く活動をやっている、そこの応援要員の意味合いがあるのかな、と。
- 【小早川】配布については、民児協と社協と共同でやっているのだから、社会福祉委員にはあまり負担をかけたくない部分もあった。これからは町内会長を通したい。
- 社会福祉委員の大きな仕事は二つだが、今年の敬老会は、社会福祉部会で社会福祉委員を中心に色々企画をやろうということになった。かがやきの丘の方がその中の部長を担当された。去年は3分割でやったので、会議で全部集まってもその中で3つに分かれて好きなようにやってください、予算は人数分で分けますので、というのが去年のやり方。今年は一括してやることになったので、全体で社会福祉委員さんの会議で、社会福祉部長さんの会議には民生さんと各町の社会福祉部長さんとボランティア泉さんに入ってもらった。今年社会福祉部長さんは、去年と比べると大変だったかなと思う。
- 【今井】敬老会のアンケートの中で、もう少し小さい単位でやってみてはどうかという返事はなかったか。
- 【小早川】あった。アンケートの「開催方法について」という質問項目のところ。選択肢は「統一開催」、「H27年の様に3地区開催」、「近隣町で開催」、「町内毎に開催」。あくまでもアンケートの答えだけなので、どうするかは決めていない。
- 【舟木】やめた方がよいという意見はなかったか。
- 【小早川】いないという人もあります。
- 【舟木】アンケートが、手前みそのアンケートになっていたような気がするが。
- 【小早川】項目を増やしてしまったので。
- 【舟木】初めて参加させてもらったが、アンケート結果では大半が商品券は良かったとあるが、金券の配布はどうか?という気がする。その場(会場)でもそういう意見もあった。
- 【小早川】今年は、商品券とバームクーヘンを配らせてもらった。参加してない人は無視しろという意見もあった。これまでは、参加してない人にもお弁当や色々配った。参加していない人に配りに何回行っても留守というところもあった。社会福祉委員、福祉委員、民生委員を含めて、食べ物についてはその日に3回行っていなければどうしようもないというのがこれまでのパターン。今年のバームクーヘンは日持ちがするので、一回はバームクーヘンにしようということになった。今後の問題として、参加してない人は無視してくださいという意見も多いが、市からは70歳以上は何名という形で算定されているので完全に無視するわけにもいかない。社会福祉部会等で、次年度からどうするかを考えていきたい。
- 【舟木】追加予算申請の時に、バスでなくタクシー利用の方が経費的には安上がりでは?という意見もあった。バスで10万5000円ほどだが、何名ほど乗ったのか。
- 【垣根】32名。
- 【舟木】32名だと、タクシーで一人1000円ずつ出してあげても3万2000円だが。
- 【小早川】若草の上の方は、バスが入りにくいのでタクシーに話をしに行ったが、その時間にうまく送迎してくれない。
- 【舟木】しかし、追加予算を出したわけだから、30名ほどで10万円だと一人3000円ずつの交通費にな

る。タクシーだと一台で回ってもこの町内だと1000円位で回れると思う、かつ、2軒~3軒の相乗りも可能と思うが。一人3000円は高すぎないか。

【中原】それについては、今年と同じように一括でやるのか分散でやるのか、アンケート結果も分かれているので、来年度どうするかということがまずあって、一括でやるのであれば、今年のようにすると高くつくので別の方法を検討するということになる。

【小早川】10数名は、送迎で使っている軽自動車で送迎をした。

【舟木】ボランティア保険は、緑化ボランティアの会も使わせてもらっているが、傷害件数はもっと多いはず（実績報告3件）。

【小早川】保険について、去年までは350円、今年は100円上げて450円。できるだけ色んな対応をしていきたいと考えている。

【舟木】来年の保険料が一人当たり510円になると聞いている（60円アップ）ので、その予定をされたほうが良いと思う。理由は全国的に事故が多すぎるとのこと。

【中原】対象予定人数の73人というのは、垣根剪定と花ボランティアと緑化ボランティアも入っているのか。

【舟木】絆のスタッフの方は。

【小早川】絆は入っていない。まだこれから増減があるので、3月にリストを整理して出したいと思う。

【中原】敬老会のアンケートは358名からの回答しかないが、まだ回収はするのか。

【垣根】もうしない。

【中原】この結果に基づいて、来年度の敬老会をどうするかという検討を進めていくということか。

【小早川】各町内会から出ている社会福祉委員の集まりである社会福祉部会で進める。

【中原】各町内会の社会福祉委員で社会福祉部会を構成していて、そこで敬老会について検討するので、各町内会で意見があれば、社会福祉委員を通じて出していただきたい。

## 2. 健康推進員連絡協議会（岡代表、横山会計）

健康推進員は、市の養成講座で一年間勉強をして、講座修了後市から委嘱状をもらい、活動が始まる。志津南学区健康推進員として、地域の皆様の健康づくりの活動をさせていただいている。

はつらつウォーキングは春と秋に開催している。春は桐生方面に行った。地域の健康づくり、交流、親睦が目的である。秋は雨だったので市民センターで手遊びなどをして楽しんでいただいた。

エプロンシアターは、エプロン人形劇で、エプロンに顔とポケットがついており、歯磨きできるかな、6つのお約束というものをやっている。これは民児協と共催である。エプロン人形劇は、小さい頃から歯磨きの習慣をつけることの大切さを伝えている。未就学児が対象である。かがやきの丘のきりり会館でも上演した。子どもさんに大変喜んでいただいた。

くさつ健康はつらつ体操の普及。ふれあい夏まつりの時に、志津南小学校の児童と参加し、にぎやかなものになった。普及は、夏まつりと9月のスポーツまつりで2回させて頂いた。

男性のための料理講習会では、野菜たっぷりメニューで生活習慣病予防の料理講習会をした。これは、高血圧予防のポイントなどを説明し、その後調理実習をした。12月24日には、子どものための料理講習会をする。クリスマスの時期なので、クリスマスパーティー寿司をする。以上が活動内容である。

次に、県や市からの委託での活動内容を説明する。受動喫煙防止啓発活動、食育の啓発活動、糖尿病予防啓発活動、お口の体操の普及などを行っている。健康推進員の研修会として、食育セミナー、人権セミナー、講演会、シンポジウム、イベントなどに参加している。志津南市民センターで離乳食の試食会を開催している。さわやか保健センターでは、3歳6か月検診があり、その時におやつを食べ方のアドバイスをしている。先日クレアホールで就学時健康診断受付サロンをした。今年最後の活動になるが、12月26日くるみ保育園でエプロン人形劇を上演する。

志津南学区健康推進員は、これからも地域の皆様と一緒に地域健康づくりをしていきたいと考えている。今後の課題としては、各行事のときにたくさんの方に来ていただきたいと思っていて、回覧などで案内したり町内会長にお願いしたりしているが、追分南地区の参加が少なく気になっている。多くの皆様に来ていただきたいので、できればお声掛けをお願いしたい。

【鈴木】10月の料理教室は満員になって入れなかったと聞いた。

【岡】お陰様でたくさん申し込みいただいた。

【舟木】毎回、健康推進員は20名で活動しているのか。

【岡】体調不良で休んでいる方が何名かいる。。

【舟木】健康推進員だけでも調理室がいっぱいになりませんか。

【岡】一番多い時は25名。その辺りが限度。

【中原】回数を増やすことで参加者を増やしてはどうか。

【岡】なかなか参加してくれる方も少なく、皆様もどしどし参加してもらいたい。

【中原】予算との差額の合計が少し赤字になっているようだが、まだ活動が残っており、全体予算の中で調整できればいいが。

【横山】その予定です。

3. 体育振興委員会（仮家委員長、田代副委員長、森本事務局長）

市のスポレク祭。参加者は65名。市から要望があったチームは全部参加できた。入賞は逃したが、一步手前で逃したというのが成績。市からの協力依頼として、役員として入場の案内や弁当配布、選手派遣など、私たち体振の委員の中での協力関係がよく、成功裏に終わった。皆さんから厳しい意見もなく、感謝の気持ちの方が多く感じて終了したのが実態。予算は、5万ほど余っている状況で、これは例年通り。

11月23日にチャレンジスポーツ大会を開催した。去年は202名。今年は267名。ウォーキングで177名、ディスコンで90名。去年比32%アップ。定着した上に人気がある。理由としては、秋の紅葉シーズンで時期が良い、コースが手頃。牟礼山遊歩道を使って、街の中を通る。若い方からお年を召した方まで年齢層は幅広くお越しいただけて人気が出てきている。今年の決算については集計中だが、予定通りだと思う。

2月19日にボーリング大会を開催する予定で、エースレーンを借りることにしている。これから計画するが、去年と同じ形になると思う。

【斎藤】ボーリング大会は、去年の資料を見ると「若草・岡本西地区」の活動になっているが、今年は学区でやるのか。

【仮家】その通り。

【舟木】去年のチャレンジスポーツ大会の資料で、延べ202人で弁当代19,400円だと、100円にも満たないが。参加賞も、それぞれの領収書の金額の列記だと、トータルでどれだけかかったかが把握できない。

【鈴木】弁当は各町で用意している。

【森本】これは参加者の分ではなく、役員として参加した体振委員の分。

【舟木】それは、この資料では分からない。この報告書では、このまま読むと参加者202人での弁当代と読める。参加賞も合計でいくらと出さないと分からない。

【森本】今年度分は分かりやすく作成する。

【舟木】ウォーキング参加者の弁当代は町内会が負担しているのか。

【森本】その通りである。

【仮家】ディスコン大会はみんな和気藹々とやっていただいて、親睦には非常に良いと感じている。当初は心配していたが、体振の中での協力体制が良く、町内の方々の応援協力も良く特別悩むことが無かった。

【斎藤】まち協以外での活動は何をしているのか。

【森本】まち協での活動は、この3つ。それ以外ということか。

【斎藤】地区活動も含めて、体育振興委員会として。

【森本】学区の事業としては、この3つ。地区協働活動事業としては、スポーツまつりがある。

【斎藤】あと、市の体振関係の参加は。

【仮家】スポレク祭は、市主催である。チャレンジスポーツは、草津市と草津市教育委員会が主催。協賛が立命館大学。

【森本】その仕事として出ているのは、我々の仲間にいるスポーツ推進委員の4名。

【中原】体育振興委員会という組織は、各町内会から出ている体育振興委員を中心に、市の委嘱を受けた4名のスポーツ推進委員の他に、体育振興委員の経験者が協力員として残っていただいている方々で構成されている。

今年度まで若草・岡本西地区の行事であったスポーツまつりは、来年度以降はどうなるのか。まだ煮詰まっていないか。

【田代】まだ煮詰まっていない。学区事業としてあげるようにしているが、まだ意見が色々と分かれており、検討中である。

- 【舟木】スポーツまつりについては、去年体育振興委員会と何回も協議して、今年までは地区の行事として行うが、来年からは地区活動としてはやらないことになっている。今年は一時的に40万の予算がついているが、来年からは地区活動としては実施しないことを前提に、地区活動の徴収会費を下げた。その辺りを含んでおいていただきたい。
- 【小川】先日、地区活動委員会で話し合いをした。今は検討段階ということで、もし、またその動きがはっきりすれば、もう一度地区活動委員会で話し合いをすることになる。
- 【中原】平成26年度から追分南地区が加入して志津南学区となり今年が3年目だが、追分南地区の4町内会等の参加状況についてはどうか。
- 【仮家】市のスポレク祭では、ディスコンに1チーム作っていただき、全部で4チーム参加していただいた。学区全体の半数近くの参加である。チャレンジスポーツ大会についても、追分南地区から40名ほどお越しいただいた。そのような事も含めると、はっきりとした数字はつかんでいないものの、3分の1程度になるかと思う。年々増えてきている状況である。

以上